

保護司会だより

黒松

第82号

令和8年
7月5日発行

柏崎刈羽地区保護司会
TEL(0257)23-8615
柏崎市豊町3-59
総合福祉センター内

柏崎市ホームページ
から「黒松」の
バックナンバーを
ご覧いただけます▶



7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

「ぎおん柏崎まつり 海の大花火大会・W三尺玉」 撮影／保護司 佐藤俊男



「更生保護」を
広く住民の方達へ

新潟保護観察所 所長

綿引 久一郎

「更生保護」とは、犯罪や非行から立ち直ろうとする人を、地域社会の一員として受け入れ、彼らの立ち直りを支援し、新たな被害者も加害者も生まない社会を築いていこうとする取り組みです。

この取組で大きな役割を果たしているのが、保護司や更生保護女性会等、地域に住む民間の更生保護ボランティアです。その働きは国際的にも評価され、四月十七日が「国際更生保護ボランティアの日」に制定されました。この日の前後、「柏崎市役所庁舎」や「刈羽村とうりんぼ」が黄色（更生保護のシンボルカラーです。）にライトアップされたのをご覧になった人もいるのではないのでしょうか？

安全で安心な社会の構築は、一部の人たちの「力」だけで達成できるものではありません。国、地方自治体、更生保護ボランティア、そして多くの人たちの理解と協力が不可欠です。「立ち直ろうとしている人を温かく見守る」、そんな姿勢であっても、集まれば大きな「力」となります。安全で安心な地域社会づくりは、自分ができることを持ち寄ることから始まることをご理解いただきたいと思います。

『社会を明るくする運動』に寄せて



柏崎刈羽地区保護司会 地域活動部長

佐々木 恵一郎

毎年、社会を明るくする運動を展開させていただいています。原信岩上店やウオロク柏崎店、刈羽中学校や市内の高校で関係資料の配付と運動についての周知などが主な活動になります。

今年は、柏崎市役所や刈羽村と우리んぽにおいてライトアップ（社会を明るくする運動のテーマカラーの黄色で）をしていただきました。また、地域の回覧板等を活用し、市民の皆様への啓発活動も行っています。

そもそもこの運動の趣旨は以下になります。

一 私たち一人一人が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人た

ちの更生について理解を深める。

二 そして、それぞれの立場において力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築く。

ということになります。

そして、何より大切なのは、この運動は皆さんのご協力をいただく必要があります。一人でも多くの皆さんにこの活動をご理解・ご協力をいただき、「安全で安心な明るい地域社会」の実現を果たしていけたらと思います。

※7月1日から7日まで市役所において、ライトアップ（黄色）をする予定です。

愛の協力運動会費会計報告

ご協力ありがとうございました

令和7年度皆様からお寄せいただいた「愛の協力運動」新潟県保護観察協会会員募集による会費は、県全体では**68,421,792円**で、次のような事業に使わせていただきました。

内訳

- 1 “社会を明るくする運動”をはじめ通年の犯罪・非行防止、社会浄化活動費
32,233,838円
- 2 更生保護施設への助成及び保護観察を受けている者への更生援助金
1,577,760円
- 3 研修・研究・矯正施設等視察諸経費
11,022,485円
- 4 関係機関・団体との連絡調整費
958,211円
- 5 更生保護協力団体(更生保護女性会、BBS会、健全育成団体等)への助成費
7,619,345円
- 6 運動諸経費(趣意書作成費、郵送費、連絡費、人件費等)
15,010,153円

「愛の協力会員」募集のお願い

更生保護法人 新潟県保護観察協会

理事長 花 角 英 世

7月に入りましたら、各町内会長を通じて会員募集の案内を皆様にお配りします。
ご理解とご協力をお願い申し上げます。
この会員募集についての照会は
下記宛にお願いいたします。



柏崎刈羽地区保護司会
会長 永 寶 和 彦

☎ 0257-23-8615 (保護司会事務局)

作文
コンテスト



令和7年度社会を明るくする運動
柏崎刈羽地区推進委員会長賞

声より心にふれる手

柏崎市立東中学校二年 伊部 咲月

「非行を防ぐ」「犯罪をなくそう」そんなポスターをいろいろなどところで見かけます。でも、私は見ている人が本当にその言葉で変われるのか、非行や犯罪をする人の心に本当に届いているのか、どこかモヤモヤしていました。

ポスターや呼びかけはたしかにとっても大切だと思います。だけど私は、ただ呼びかけるだけでは足りないと考えました。人が悪い行動に走ってしまう時は、ルールを知らなかったというより心の弱さやストレスが積み重なった結果のような気がするからです。私にも、勉強や学校のストレスでイライラし家族にきつく当たってしまったことがあります。そんな自分が嫌になり落ち込んでいた時、おばあちゃんが「最近元氣ないけど、何かあったの？」と声をかけてくれたことで心が少しだけ軽くなりました。誰かに悩みを打ち明けることで、こんなにも救われるんだな、と感じました。

だから私は、犯罪や非行を減らすためには人の心を守ることだと思っています。苦しんでいるとき、「やめなさい」と叱るより「どうしたの?」と聞いてくれる人がいたら、怒りや不安の扱い方を子供の頃から学ぶことができれば、きつと悪い方向へ向かう前に、誰かの手に届くはずですよ。

具体的な対策として、話を聞いてくれる人がちゃんという環境をつくることだと思いました。そこで、二十四時間体制で年れい性別関係なく立ちよれる相談施設をつくってみるのはどうかと考えました。身近に信らいてくれる人がいない人、悩みを伝えることを恥ずかしいと思っている人、ストレスでしよう動的になつてしまう人が、ふらつと立ちよれるような居場所があれば、私のように救われる人がいるかもしれません。また学校の授業で感情のコントロールを学ぶ時間を増やしてみるということも大切なのではないかと思います。感情をうまく処理できず行動してしまうことが多い中で、「イライラした時どうする?」「悲しくなったらどうすればいい?」と学べる授業があったら非行に走る前にブレーキをかけられるかもしれません。道徳やホー

ムルームで心の扱い方についてのミニ授業をしてみるなど、学びを深める時間が増えればいいのではないかと思います。

このことから、「悪いことをしないように」ではなく、「悪いことをしなくてすむように」する。心のケアも社会を明るくする一歩につながるのではないかと思います。

私はこれから困っている人に気付ける人でありたいと思います。誰かの心が壊れてしまう前にそつと手をさしのべて、支えてあげられるような、やさしい社会を目指していきたいです。



東中学校訪問



第一中学校訪問

社会を明るくする運動作文コンテスト

柏崎刈羽地区表彰者
(敬称略)

● 柏崎刈羽地区保護司会長賞

東中学校 二年 宮田 侑奈

● 柏崎刈羽地区更生保護女性会長賞

第一中学校二年 阿部 夢晟

おめでとうございます





保護司の活動



高校生・中学生に啓発活動



柏崎市長・刈羽村長に メッセージ伝達



広報活動



国際更生保護ボランティアの日



社会を明るくする運動

犯罪や非行をした人の「立ち直り」を地域全体で支え、再び罪を犯すことを防ぎ、誰もが安心して暮らせる明るい社会を目指す運動です。



スーパーでPR活動



研修会



更生保護女性会



更生大会



RE-ENTRY
再犯防止

社会を明るくする運動

犯罪に 戻らない 戻さない

犯罪や非行を防止し 立ち直りを支える地域のチカラ

主唱 法務省

る地域のチカラ

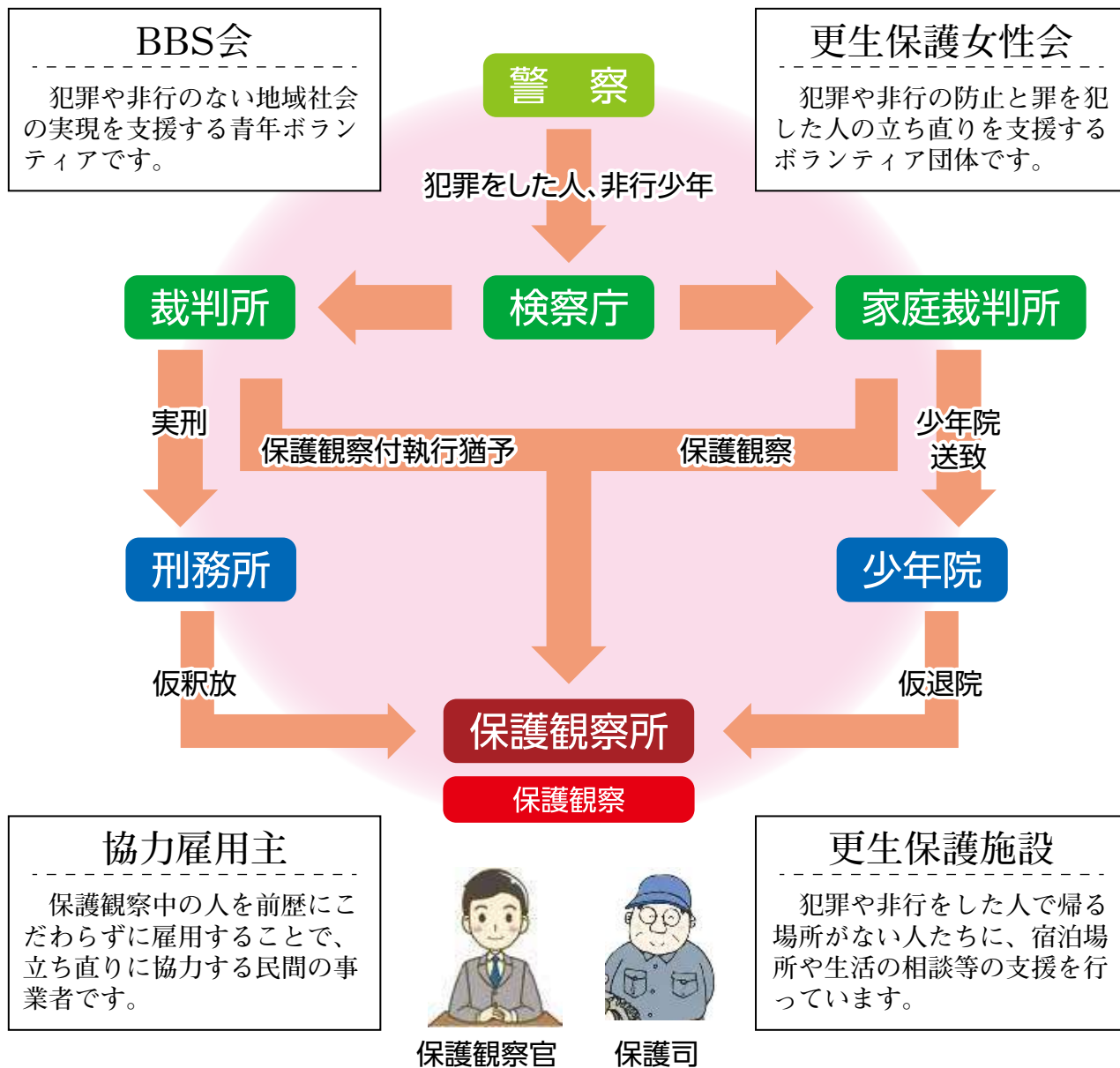




更生保護って何だろう



犯罪や非行した人が刑務所や少年院を出た後、地域社会の中で自立・改善更生できるように支援し、再犯を防ぐ活動です。



犯罪や非行をした人が、保護観察官やボランティアの保護司の指導・助言を受け立ち直りを図ろうとする制度です。



立ち直りを支え

更生保護女性会

更生保護施設

「川岸寮訪問で思うこと」

柏崎刈羽地区更生保護女性会

大島 陽子

彼岸過ぎとは言えまだ肌寒
い3月26日、更生保護施設『新
潟川岸寮』へ会員5名で訪問
いたしました。今回は絵本朗
読と合唱です。

幅広い年齢層9名の寮生が
参加してくださいました。私
は初めての経験で不安もあり
ましたが、参加型の訪問で一
緒に楽しみました。終了後皆
さんとの茶話会では「大人に
なつて絵本を読んでもらった
とはあるが、読んでもらった
のは初めてだった」、「今日は
聴くことができてよかった。
歌うことは小学生の時以来
だ」等の感想もありました。

皆さんそれぞれの思いを巡
らせて聴いてくださったと思
いました。披露した曲の中に

『君をのせて』を毎晩家族の
ことを思いながら聴いている
のもう一度歌つてくれませ
んか」とのリクエストがあり、
最後に全員で歌いました。

改めて平凡な日常のありが
たさを感じ、加害者も被害者
も作らない未来を切に願いま
す。



新潟少年学院

「書き初め大会」に参加して

柏崎刈羽地区更生保護女性会

齋藤 里美

1月20日午後、新雪が降り
積もる中、新潟少年学院に向
かう私は少し緊張気味でし
た。

学院に到着すると、院長は
じめ職員の皆さんが温かく出
迎えてくださいました。

説明を受けた後、大会会場
に移動。会場には礼儀正しく
体育座りした生徒の前に整然
と書き初め道具が用意されて
いました。生徒の姿勢や力強
い返事から、凛とした緊張感
と厳しさが伝わってきました。

た。号令を合図に各々自分で
考えた題材に取り組み始めま
す。辞書で熟語を調べる人、
気にいった字にならず紙が
真っ黒になるまで書き続ける
人。一心に書いている姿、黙々

と取り組む生徒たちに感動を
覚えました。「この字、力強
くていいね」、「この言葉私も
好きだよ」と声かけをすると、
「この字はどうやって書いた
らいいですか」、「この漢字、
これで合っていますか」との
質問もあり、ほんのひと時で
したが心が通った瞬間でし
た。

何の非もなく見える生徒た
ちにも各々背負った罪があ
り、学院での生活が将来の糧
になってほしいと思います。
これからの人生を豊かに過ご
せることを心から願っていま
す。



最近の犯罪状況について

柏崎警察署生活安全課長

佐藤 文彦

保護司の皆様方におかれましては、日頃から地域における更生保護活動を通じて各種警察活動にご理解とご支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、柏崎警察署管内の犯罪の発生状況についてですが、令和7年中は刑法犯の認知件数が384件で前年と比較して119件増加しました。

特に増加していた犯罪は窃盗で238件あり、前年と比較して89件増加しました。

窃盗の中で目立った手口は車上狙いであり、前年から35件増加し、39件でした。

車上狙いの被害で多いのは、

家のカーポート等に無施錠で駐車されていた車が被害に遭う形態でした。

短時間でも家を不在にする際や車や自転車から離れる際は鍵かけの徹底をお願いします。

また、特殊詐欺の被害件数・被害額につきましては21件・1億4649万1000円でした。

犯人が警察官等を騙るニセ警察詐欺の被害が多いことから、注意していただきたいと思えます。



柏崎刈羽地区の犯罪発生状況

(令和7年12月末現在)

市町村名	刑法犯総数	合計	不同意 わいせつ	万引き	自転車盗	侵入窃盗	特殊詐欺
柏崎市	349	156	5	61	35	34	21
刈羽村	15	4	0	4	0	0	0

新潟県ホームページより

保護観察等事件数の推移

(令和8年1月末現在)

事件区分	保護観察等事件区分	柏崎刈羽 保護区	新潟県 全体
保護観察	家庭裁判所の決定により保護観察に付された少年	3	98
	少年院から仮退院を許された少年	0	17
	刑務所から仮釈放を許された人	1	30
	刑の執行を猶予され保護観察に付された人	4	92
	計	8	237
生活環境調整		7	385

※保護観察

犯罪や非行を犯した人が実社会の一員として更生するように指導、援助を行います。

※生活環境調整

釈放後の住居や就業先などを調査し、社会復帰の環境を整えるものです。





研修会に参加して思うこと

柏崎市民生委員児童委員協議会長

砂塚 一美

「司法福祉」副題「地域で生きなおす」研修に参加しました。裁判で明らかになった、司法と福祉の連携不足や刑務所が「最期の砦」となっている現実が指摘されたということです。

各地区民生委員児童委員協議会（以下…民児協）では乳幼児や高齢者訪問、地区内で実施している子ども食堂・みんなの食堂、くらしのサポートセンター（居場所）など、社会福祉協議会や市と協力して取り組んでいるところもあります。しかし、課題として、人に頼れない・生きづらさを抱えながら一人で生きてきた・孤立して生きてきた人々には、手が行き届いていない現状です。

「みんなと一緒に暮らしたい」という共生社会の実現に向け、民児協で今できることは、日頃の活動

を通して、過去の事情は知らなくても、ご本人が今の生活にお困りごとがあれば適切に寄り添って、必要に応じて元気館や地域包括支援センターなどの相談窓口にも「早め」に繋げる。ことが必要かつ重要と思っています。



保護司になって

保護司
藤村 和良



新潟保護観察所で新任研修を受け、法務大臣からの委嘱状や柏崎刈羽保護区配属辞令を受け、とても重大な任務を引き受けてしまつたと、改めて感じております。研修で保護司の役割は、保護観察を受けている人への「支援や助言」で困つたら保護観察官に相談してほしいと聞きました。柏崎刈羽地区保護司会の中には知り合いも多く心強い限りです。

これまでの人生経験を活かし微力ではございますが、犯罪や非行をした人の立ち直り支援や犯罪予防の取組に少しでも貢献できたらと思っています。

新任のごあいさつ

保護司
丸山 智子



4月10日に委嘱状を受け、今年度から北条地区で活動させていただきますことになりました。

私のような者に務まりますか不安しかありませんが、先輩方の指導を頼りに自分に出来ることを精一杯精進させていただければと思っております。高齢者になった新人でございますが、よろしくお願いたします。

お疲れ様でした

退任

石塚 道宏

保護司の異動